

学校番号 72

千葉県立印旛明誠高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

次のア及びイをともに満たす生徒

ア 学習成績が優れ、入学後も学習活動に意欲的に取り組む生徒

イ 部活動・生徒会活動・ボランティア活動等に積極的に取り組み、入学後も学校及び地域社会において継続して活動する意欲のある生徒

2 選抜資料

(1)学力検査	5教科の学力検査の得点
(2)調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3)学校設定検査(面接)	受検者3名・評価者2名の集団面接 検査時間：1グループ10分程度

3 評価項目及び評価基準

(1)学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
ア 5教科の得点合計	5教科(各教科100点満点)の合計500点満点で評価する。
イ 個々の教科の得点	20点未満の教科がある場合は、審議の対象とする。

(2)調査書〔165点満点〕 アの数値に、エについて加点(上限30点)したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3か年の欠席の合計が30日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○が1つもない場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	学級活動、生徒会活動、部活動、資格の取得等で特に積極的に取り組んだと認められる記述について加点する。対象は以下のとおりとする。 特別活動…ホームルーム長、生徒会長、生徒会役員 部活動…県大会以上に出場 資格…実用英語技能検定、日本漢字能力検定、実用数学技能検定の3級以上
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

### (3) 学校設定検査（面接）〔20点満点〕

2名の評価者が、次の2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（基準を満たしている）・b（問題がある）の2段階で評価する。評価項目ごとに、aを5点、bを2点とし、2名の評価者の評価（各10点満点）を合計し、得点化する。評価bが2つ以上ある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 意欲・目的意識及び志望動機	本校入学後の学習及びその他の活動に対して、強い意欲と具体的かつ明確な目的意識及び志望動機を持っている。
イ 受検態度及び人物等	身だしなみ、態度、受け答えが適切である。

## 4 選抜方法

### (1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」、「学校設定検査（面接）の得点」をすべて合計した「総得点」により順位をつけ、選抜資料を慎重に審議しながら、原則として、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査 の得点	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	評定（K=1）	加点	面接	
500点	135点	30点	20点	685点

### (2) その他

ア 自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取り扱いをしない。

イ 入学許可候補者とした者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による入学許可候補者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。

## 5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面談を行う。